

／ 新たなる知の創造を
Creation of the Intellect

和泉キャンパス

144 | 教養デザイン研究科
Graduate School of Humanities

Izumi Campus

和泉キャンパス Izumi Campus

教養デザイン研究科

利便性と開放感が魅力

環境と共生する 郊外型キャンパス

教養デザイン研究科の拠点である和泉キャンパスは、新宿・渋谷・吉祥寺に約10分で行ける京王線「明大前」駅から徒歩5分の好立地にあります。四季折々の樹木に恵まれた緑豊かな環境の中にあり、先端のIT環境が整ったメディア棟や、コンディショニングルームなど体育施設も充実。2022年春、「教養教育」を展開する“場”の創出を目的とした和泉ラーニングスクエアが誕生しました。また、和泉図書館や明治大学グローバル・ヴィレッジは、人と人、人と情報、そして本学と地域社会・国際社会との架け橋となる和泉キャンパスのシンボルとなっています。



和泉図書館

和泉図書館は、人文科学、社会科学分野を中心に、主に文科系6学部
の1・2年生や大学院教養デザイン研究科での学修に対応した資料を
取り揃えています。また、各種電子ジャーナルやデータベースを利用
でき、幅広く学修に取り組むことができます。図書館ホールは、大学院の
特別講義や映像資料プログラムにも活用されています。(→P.190施
設案内『図書館』)

メディア棟

各教室にマルチメディア機器を備えています。4階のメディア教室では、
全ての座席にパソコンが設置され、学習形態に合わせた最新の設備が
利用可能です。また、1階、4階、5階には、ラウンジがあります。全フロア
で自身のパソコンを使って、無線LANを利用することができます。太陽
光発電・雨水再利用、深夜電力を利用したエコアイスによる冷房など
環境面にも配慮した校舎です。





講義に参加する・研究に打ち込む



学びを支える施設



↑ 第一校舎

大小さまざまな教室がある第一校舎。教養デザイン研究科の事務窓口のほか、診療所、学生相談室、学生支援事務室、就職キャリア支援事務室などがあります。校舎の内部は吹き抜けになっており、開放感にあふれ、学生による企画展示などを行うこともあります。



↑ 院生共同研究室 [第一校舎 B1F]

大学院生が利用できる共同研究室です。博士前期課程学生用の座席はオープンスペースで、個人ロッカーを用意しています。博士後期課程学生用には個人机と本棚が設置されており、全ての座席に学内LAN接続用コンセントがあります。また大学院生専用のコピー機も設置しています。なお、明治大学総合情報ネットワーク(MIND)に接続されたノートパソコンなどから印刷出力に対応したオープンプリンタサービス(有料)が、第一校舎・図書館・メディア棟などで利用可能です。



↑ 演習室

主に大学院の授業が行われる教室です。学部の講義用教室とは違い、少人数のゼミ形式授業に適した16名～30名の演習室があります。これらの演習室は、パソコン・プレゼンテーション機器が設置され、多面的に授業などに活用されています。

↓ 明治大学グローバル・ヴィレッジ(MGV)

2019年4月に国際化の推進、共創的学習・教育の推進の一環として、和泉キャンパスに国際混住寮・明治大学グローバル・ヴィレッジ(Meiji Global Village: 通称 MGV)がオープンしました。



↑ 和泉ラーニングスクエア

2022年3月に誕生した和泉ラーニングスクエアは、新たな学びのイノベーションを生むプレゼンテーションラウンジ、机・椅子がなく既存概念にとらわれない階段教室、論文の書き方など学習支援が受けられるラーニングサポートベース、個性的なデザインで創造力を刺激するグループボックスなどが配置された、新しい時代のキャンパスを象徴する教育棟です。



↑ メディア自習室 [メディア棟 2F]

明治大学総合情報ネットワーク(MIND)に接続されたパソコンを自由に利用できます。レポートの作成、データの印刷などが行えます。常駐スタッフにパソコン利用に関する質問ができます。

← メディアライブラリー [メディア棟 1F]

映像や音声などを駆使し、さまざまな分野の自学自習に対応しています。各種語学検定問題集、学術映像やドキュメンタリー、生態系・環境問題など、映像資料を多数所蔵しています。所蔵資料は、館内の個人ブースや共同視聴コーナーで視聴することができます。

